



平成26年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年7月31日

上場取引所 東

上場会社名 加賀電子株式会社

コード番号 8154 URL <http://www.taxan.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 塚本 外茂久

問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長

(氏名) 川村 英治

TEL 03-4455-3111

四半期報告書提出予定日 平成25年8月13日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第1四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第1四半期	57,675	16.1	351	—	520	—	54	—
25年3月期第1四半期	49,686	△9.7	△289	—	△282	—	△350	—

(注) 包括利益 26年3月期第1四半期 661百万円 (—%) 25年3月期第1四半期 △865百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第1四半期	1.94	—
25年3月期第1四半期	△12.71	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年3月期第1四半期	116,646	49,043	41.9
25年3月期	111,888	48,806	43.5

(参考) 自己資本 26年3月期第1四半期 48,893百万円 25年3月期 48,656百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	15.00	—	15.00	30.00
26年3月期	—	—	—	—	—
26年3月期(予想)	—	15.00	—	15.00	30.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	114,000	9.8	100	—	300	—	△200	—	△7.08
通期	230,000	6.3	1,800	42.8	2,300	19.1	1,200	169.8	42.47

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

連結業績予想の修正については、本日(平成25年7月31日)公表いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

26年3月期1Q	28,702,118 株	25年3月期	28,702,118 株
26年3月期1Q	444,046 株	25年3月期	443,831 株
26年3月期1Q	28,258,153 株	25年3月期1Q	27,596,898 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表に対するレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P3「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報.....	2
(1) 経営成績に関する説明.....	2
(2) 財政状態に関する説明.....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明.....	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項.....	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動.....	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用.....	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示.....	3
3. 四半期連結財務諸表.....	4
(1) 四半期連結貸借対照表.....	4
(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書.....	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項.....	8
(継続企業の前提に関する注記).....	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記).....	8
(セグメント情報等).....	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新政権の経済対策と日銀による金融緩和策の期待感から、円安株高基調に推移したことにより、景気は回復の動きが見られました。しかしながら、中国経済の成長鈍化や欧州経済の低迷など海外経済の減速懸念や円安進行による原材料価格の上昇など国内景気の不安要素もあり、依然として先行き不透明な状況が続いております。

当社グループが属するエレクトロニクス業界におきましては、スマートフォンやタブレットなどのモバイル端末市場は好調に推移しましたが、デジタル家電市場やパソコンおよび周辺機器を中心とした情報機器市場では、需要の低迷などにより厳しい状況が続きました。

かかる環境の中で、当社グループは、グループ全体の連携を強化し、既存大手顧客への拡販や新商材の開拓などを行った結果、国内アミューズメント市場および海外におけるEMS^(注)の売上高などが増加いたしました。

その結果、第1四半期連結累計期間における売上高は57,675百万円(前年同四半期比16.1%増)、営業利益は351百万円(前年同四半期は営業損失289百万円)、経常利益は520百万円(前年同四半期は経常損失282百万円)となり、また、四半期純利益は54百万円(前年同四半期は四半期純損失350百万円)となりました。

(注) Electronics Manufacturing Serviceの略語。製品の開発・生産を受託するサービス。

セグメントごとの業績は次のとおりであります。

①電子部品事業(半導体、一般電子部品、EMSなどの開発・製造・販売など)

電子部品事業は、国内におけるアミューズメント機器向けEMSおよび半導体の売上高が増加し、また海外におけるEMSビジネスが堅調に推移した結果、売上高は45,007百万円(前年同四半期比20.4%増)となり、セグメント利益は423百万円(前年同四半期比316.9%増)となりました。

②情報機器事業(パーソナルコンピュータ、PC周辺機器、写真・映像関連商品およびオリジナルブランド商品などの販売など)

情報機器事業は、既存商品の拡販や新商材の発掘に努め、教育機関向けのパソコンやソフトウェアおよび環境関連商品などの売上高が好調に推移しましたが、スマートフォンやタブレットなどのモバイル端末の普及にともないコンシューマ向けパソコンなどの売上高が減少いたしました。その結果、売上高は8,893百万円(前年同四半期比3.1%減)となりましたが、セグメント損失は17百万円(前年同四半期はセグメント損失193百万円)となりました。

③ソフトウェア事業(CG映像制作、アミューズメント関連商品の企画・開発など)

ソフトウェア事業は、アニメーションのCG制作やアミューズメント機器用画像処理ビジネスならびにゲームソフトの開発・販売に注力いたしました。その結果、売上高は723百万円(前年同四半期比13.7%増)、セグメント損失は121百万円(前年同四半期はセグメント損失169百万円)となりました。

④その他事業(エレクトロニクス機器の修理・サポートやスポーツ用品の販売など)

その他事業は、国内のアミューズメント施設向けゲーム機器の売上高が回復を見せ、またゴルフ用品販売事業などが好調に推移しました。その結果、売上高は3,050百万円(前年同四半期比21.9%増)となり、セグメント利益は63百万円(前年同四半期はセグメント損失21百万円)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

資産、負債及び純資産の状況

当第1四半期連結会計期間末における総資産は116,646百万円(前連結会計年度末比4,757百万円の増加)となりました。主な増加の内容は、流動資産の現金及び預金の増加によるものであります。

負債につきましては、67,602百万円(前連結会計年度末比4,520百万円の増加)となりました。主な増加の内容は、流動負債の支払手形及び買掛金の増加によるものであります。

純資産につきましては、49,043百万円(前連結会計年度末比236百万円の増加)となりました。主な増加の内容は、為替変動に伴う為替換算調整勘定の増加によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

①平成26年3月期 第2四半期(累計)連結業績予想(平成25年4月1日～平成25年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	104,000	△600	△300	△500	△17.69
今回修正予想(B)	114,000	100	300	△200	△7.08
増減額(B)－(A)	10,000	700	600	300	－
増減率(%)	9.6	－	－	－	－
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成25年3月期第2四半期)	103,845	△470	△355	△1,373	△49.79

②業績予想の理由

第2四半期連結累計期間の業績につきましては、国内外におけるEMSビジネスなどが当初の予想よりも好調に推移していることにより、上記の通り前回公表の予想値を修正いたします。

なお、通期の連結業績予想につきましては、依然として先行き不透明な状況が続いておりますので、前回公表の予想値を据え置いております。今後の業績の推移に応じて修正の必要が生じた場合には、速やかに公表いたします。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	12,258	15,201
受取手形及び売掛金	54,580	52,048
有価証券	111	111
商品及び製品	14,075	15,780
仕掛品	637	998
原材料及び貯蔵品	4,065	4,728
繰延税金資産	482	835
その他	3,823	4,383
貸倒引当金	△90	△83
流動資産合計	89,945	94,003
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	3,126	3,093
機械装置及び運搬具(純額)	1,714	1,690
工具、器具及び備品(純額)	805	873
土地	4,305	4,305
建設仮勘定	606	1,103
有形固定資産合計	10,559	11,066
無形固定資産		
のれん	799	752
ソフトウェア	435	393
その他	991	896
無形固定資産合計	2,226	2,042
投資その他の資産		
投資有価証券	4,491	4,879
繰延税金資産	472	452
その他	5,239	5,270
貸倒引当金	△1,046	△1,068
投資その他の資産合計	9,157	9,533
固定資産合計	21,943	22,642
資産合計	111,888	116,646

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	37,423	40,760
短期借入金	9,567	11,187
未払法人税等	1,055	588
その他	5,309	5,535
流動負債合計	53,355	58,072
固定負債		
長期借入金	5,121	4,752
退職給付引当金	1,643	1,475
役員退職慰労引当金	1,398	1,403
その他	1,562	1,900
固定負債合計	9,726	9,530
負債合計	63,082	67,602
純資産の部		
株主資本		
資本金	12,133	12,133
資本剰余金	13,912	13,912
利益剰余金	24,384	24,015
自己株式	△535	△535
株主資本合計	49,895	49,526
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△180	△59
繰延ヘッジ損益	△6	△0
為替換算調整勘定	△1,052	△572
その他の包括利益累計額合計	△1,238	△632
少数株主持分	149	150
純資産合計	48,806	49,043
負債純資産合計	111,888	116,646

(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書
(第1四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)
売上高	49,686	57,675
売上原価	43,545	50,619
売上総利益	6,141	7,056
販売費及び一般管理費	6,431	6,704
営業利益又は営業損失(△)	△289	351
営業外収益		
受取利息	11	18
受取配当金	36	50
受取手数料	46	33
その他	90	135
営業外収益合計	185	237
営業外費用		
支払利息	32	32
為替差損	118	—
投資事業組合運用損	9	21
その他	16	15
営業外費用合計	177	69
経常利益又は経常損失(△)	△282	520
特別利益		
固定資産売却益	2	1
特別利益合計	2	1
特別損失		
固定資産除却損	1	1
投資有価証券評価損	82	73
ゴルフ会員権評価損	1	—
その他	0	1
特別損失合計	85	76
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△365	445
法人税、住民税及び事業税	195	286
法人税等調整額	△178	101
法人税等合計	17	388
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△383	57
少数株主利益又は少数株主損失(△)	△32	2
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△350	54
少数株主利益又は少数株主損失(△)	△32	2
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△383	57

(単位:百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△88	121
繰延ヘッジ損益	28	5
為替換算調整勘定	△422	476
その他の包括利益合計	△482	603
四半期包括利益	△865	661
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△838	660
少数株主に係る四半期包括利益	△27	0

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

セグメント情報

I 前第1四半期連結累計期間(自平成24年4月1日至平成24年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					調整額 (注)1	四半期連結 損益及び包 括利益計算 書計上額 (注)2
	電子部品 事業	情報機器 事業	ソフトウェア 事業	その他 事業	計		
売上高							
外部顧客への売上高	37,366	9,180	636	2,503	49,686	—	49,686
セグメント間の内部 売上高又は振替高	246	209	209	839	1,505	△1,505	—
計	37,612	9,390	846	3,342	51,192	△1,505	49,686
セグメント利益又は 損失(△)	101	△193	△169	△21	△282	△7	△289

(注)1.セグメント利益の調整額△7百万円には、セグメント間取引消去9百万円、のれんの償却額△16百万円が含まれております。

2.セグメント利益又は損失は、四半期連結損益及び包括利益計算書の営業損失と調整を行っております。

II 当第1四半期連結累計期間(自平成25年4月1日至平成25年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					調整額 (注)1	四半期連結 損益及び包 括利益計算 書計上額 (注)2
	電子部品 事業	情報機器 事業	ソフトウェア 事業	その他 事業	計		
売上高							
外部顧客への売上高	45,007	8,893	723	3,050	57,675	—	57,675
セグメント間の内部 売上高又は振替高	329	136	362	700	1,528	△1,528	—
計	45,337	9,030	1,085	3,751	59,204	△1,528	57,675
セグメント利益又は 損失(△)	423	△17	△121	63	347	4	351

(注)1.セグメント利益の調整額4百万円には、セグメント間取引消去20百万円、のれんの償却額△16百万円が含まれております。

2.セグメント利益又は損失は、四半期連結損益及び包括利益計算書の営業利益と調整を行っております。